

GeoKarte ロッド回転用モータ（パワーモード）出力トルク調整手順書

< 発電機：HONDA EU16i 使用時 >

2004.6.3

日東精工(株) ショール製造課

（１）はじめに

発電機「HONDA EU16i」を使用されている場合、ロッド回転用モータの出力トルクが出すぎる場合があります。このような場合は、以下の手順に従いロッド回転用モータの出力トルク（パワーモード時）を抑える設定を行ってください。

（２）調整時の注意事項

コントローラの電源を入れた状態でコントローラ内臓部品（インバータ）を操作するため、感電しないように十分注意してください。

下記、調整手順に従い操作を行ってください。間違った設定を行うと、機械が故障したり、正確な試験ができなくなる場合があります。

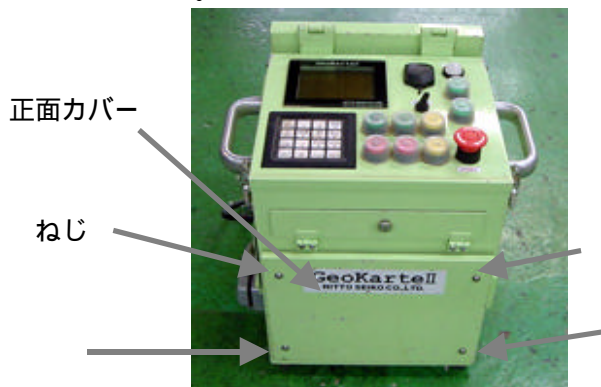
インバータ設定用パネルの取り付け、取り外し方法は別紙「操作パネルの取り外しと取り付け」を参照してください。

（３）調整時に必要なもの

- ・ GeoKarte 一式（コントローラ、メインケーブル、昇降ユニット）
- ・ インバータ設定用パネル（GeoKarte 付属品）
- ・ +ドライバ

（４）調整手順

1. コントローラのメイン電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。
2. コントローラと機械本体（昇降ユニット）をメインケーブルで接続してください。
3. コントローラ正面カバー取り付けねじ4本（「図1」参照）を外し、正面カバーを外してください。



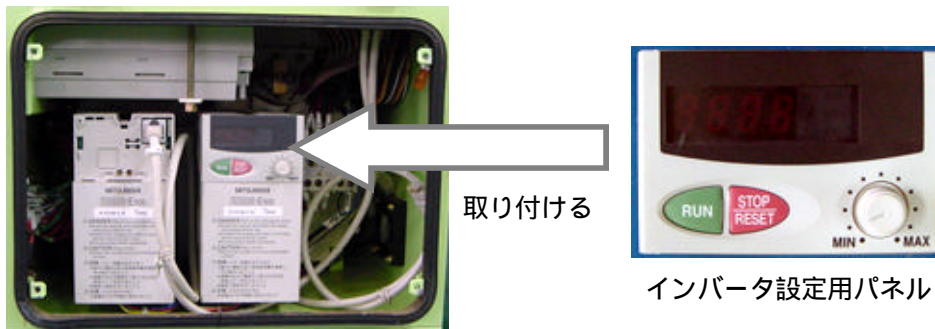
「図1」正面カバーねじ位置

ロッド回転用インバータ 通信ケーブル



「図2」正面カバーを外した状態

4. ロッド回転用インバータ（正面から見て右側のインバータ）の通信ケーブルを抜いてください。（「図2」参照）
（通信ケーブルコネクタの頭の抜け止めレバーを押さえながら手前に引き抜いてください。）
5. インバータ設定用パネル（以下パネル）をロッド回転用インバータに取り付けてください。（「図3」「別紙：操作パネルの取り外しと取り付け」参照）



「図3」パネルを取り付けた状態

6. パネルの表面カバーを開いてください。（「図4」参照）



「図4」パネル各部の名称

7. コントローラのメイン電源スイッチとモータ電源スイッチを入れてください。
8. パネルの[MODE]キーを何度か押し、パネル表示部に「Pr . . .」を表示させます。
9. パネルの[SET]キーを押し、「P . 0 0 0」を表示させます。
注意) 上記 0 はフリッカ（点滅）状態を表します。以下同様。
10. パネルの[SET]キーを押し、「P . 0 0 0」を表示させます。（点滅している桁が右に移動）
11. パネルの[][]キーで、「P . 0 7 0」を表示させます。
12. パネルの[SET]キーを押し、「P . 0 7 0」を表示させます。
13. パネルの[][]キーで、「P . 0 7 9」を表示させます。
14. パネルの[SET]キーを押し、「 2」を表示させます。
15. パネルの[][]キーで、「 1」を表示させます。
16. パネルの[SET]キーを2秒間押し続け、「P . 7 9」 交互表示 「 1」を表示させます。

注意) 交互表示状態にならない場合は[SET]キーが2秒間押されていません。

上記8. からやり直してください。

17. パネルの[MODE]キーを何度か押し、パネル表示部に「Pr . .」を表示させます。

18. パネルの[SET]キーを押し、

P . 0 0 0

を表示させます。

19. パネルの[SET]キーを押し、

P . 0 0 0

を表示させます。

20. パネルの[SET]キーを押し、

P . 0 0 0

を表示させます。

21. パネルの[][]キーで、

P . 0 0 6

を表示させます。

22. パネルの[SET]キーを押し、

6 0 . 0 0

 (工場出荷時) を表示させます。

23. パネルの[][]キーで、

6 8 . 0 0

を表示させます。

注意) パネルの[][]キーを長く押すと連続して値が増減します。

24. パネルの[SET]キーを2秒間押し続け、

P . 6

 交互表示

6 8 . 0 0

 を表示させます。

注意) 交互表示状態にならない場合は[SET]キーが2秒間押されていません。

上記17. からやり直してください。

25. パネルの[MODE]キーを何度か押し、パネル表示部に「Pr . .」を表示させます。

26. パネルの[SET]キーを押し、

P . 0 0 0

を表示させます。

27. パネルの[SET]キーを押し、

P . 0 0 0

を表示させます。

28. パネルの[][]キーで、

P . 0 7 0

を表示させます。

29. パネルの[SET]キーを押し、

P . 0 7 0

を表示させます。

30. パネルの[SET]キーを押し、

P . 0 7 9

を表示させます。

31. パネルの[SET]キーを押し、

1

を表示させます。

32. パネルの[][]キーで、

2

を表示させます。

33. パネルの[SET]キーを2秒間押し続け、

P . 7 9

 交互表示

2

 を表示させます。

注意) 交互表示状態にならない場合は[SET]キーが2秒間押されていません。

上記25. からやり直してください。

34. コントローラのメイン電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。

35. パネル表示部の表示が消えたことを確認し、パネルを取り外してください。

(「別紙：操作パネルの取り外しと取り付け」参照)

注意) パネルの表示は電源が切れてから10秒程度経過後に消えます。

36. ロッド回転用インバータの通信ケーブルを接続してください。

(カチッと音がするまで確実に差し込んでください。)

37. コントローラ正面カバー取り付けねじ4本で正面カバーを取り付けてください。

注意) 電線を挟まないように注意してください。

以上

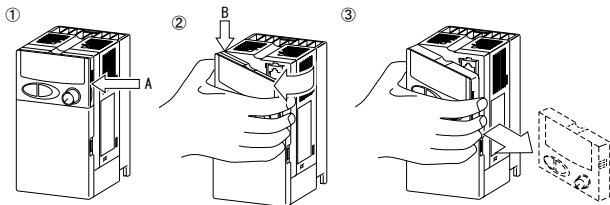
1.3.4 操作パネルの取り外しと取り付け

安全のため、電源をOFFしてから行ってください。

操作パネルは、裏面に充電部および制御プリント板が露出しています。取り外して使用する場合は必ずオプションの裏カバー（FR-E5P）を装着してください。インバータ故障の原因になりますので、制御プリント板には絶対に触れないでください。

取り外し

矢印部Aを押しながら、矢印部Bを支点にして右側を浮かせ、右方向に引き外してください。



（上記以外の外し方をすると内部コネクタに力が加わり破損する場合があります。）

取り付け

操作パネルの取付けツメ（左側）をインバータ本体の取付け位置に差し込みながら、右側の取付けツメを押し込んで取り付けてください。

